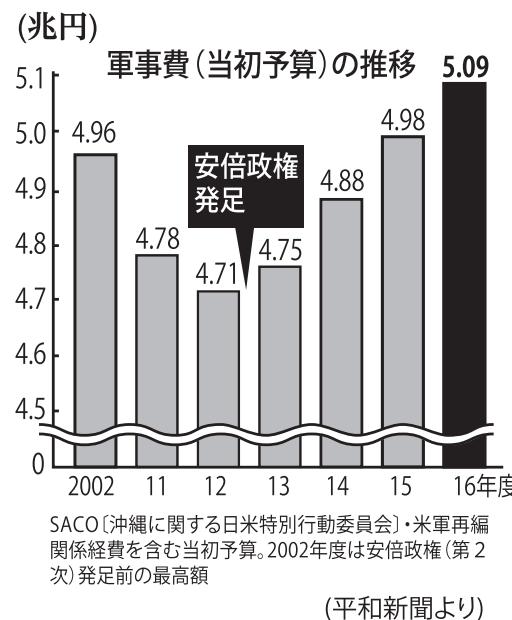


取り組もう、すすめよう 2000万署名

平和を願うあなたの声をごいっしょに

憲法違反の「安全保障関連法」＝戦争法への怒りは収まっていません。1月19日にも国会前で5800人が「戦争法絶対廃止」「野党は共闘」と声を上げました。「総がかり行動実行委員会」がよびかけている「戦争法廃止を求める統一署名（2000万人署名）」を、全労連は組合員1人10人から集めることを提起しています。職場と地域から、「戦争はダメ」「野党は共闘」の声を2000万人署名にたくし、国民の声で政治を動かしましょう。



職場、地域での学習、宣伝用にお使いください

テロをなくすには報復でなく ディーセントワークで

昨年世界で相次いだテロ事件。ISへの空爆などの軍事作戦について、政府は「法律上可能」とし、支援要請を断る姿勢を示していません。戦争法を根拠に他国との軍事作戦に参加すれば、「新たな憎しみ」を生むだけです。テロをなくすにはディーセントワークを万人に保障することが重要です。春闘で誰でも人間らしい暮らしができる賃金・労働条件を確保しましょう。戦争法廃止と暮らしをまもる運動に全力を挙げましょう。

戦争準備は暮らしも破壊

- どれも
海外派兵用の軍拡
- 海外侵攻輸送機オスプレイ（4機）
447億円
 - 米空母と一体のイージス艦
1734億円
 - 航続距離のばす新型空中給油機
231億円
 - 沖縄新基地など米軍再編経費
1801億円

安倍政権のもと軍事費は4年連続増額され、ついに5兆円を突破しました。オスプレイやイージス艦など海外で戦争できる自衛隊を目指す装備購入が予定されています。一方で社会保障費は抑制、教育や中小企業対策、地方財政などの予算は軒並み削減。2017年には消費税10%への増税が予定されています。国民の福祉や暮らしを切り捨てて戦争への道を突き進む、安倍政権にNOの声を、2000万人署名に託しましょう。